

講義名	物流政策論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	森 隆行		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	12062

主題と概要

物流は経済と社会生活にとって欠かすことのできない社会インフラである。経済のグローバル化に伴い、企業や物流を取り巻く環境は大きく変わりつつある。また、先進企業は物流を積極的にその戦略に気宇見込んでいる。このように物流は企業戦略として、重要性がますます大きくなっている。本講義では、前半では、日本及び諸外国の物流政策を学ぶ。後半では、流通業を中心とした企業戦略との関係で物流と物流政策を学ぶ。

到達目標

日本の物流政策とその動向について理解する。流通業における企業戦略としての物流の意味と役割を理解する。具体的に、流通業において物流がどのように生かされているかを事例の中で理解する。

提出課題

講義の中で提示する。

評価の基準

レポート・提出物	35点
試験	65点

履修にあたっての注意・助言他

物流に関わる産業とその動向から日本と世界の経済動向を知ってもらいたい。日頃からニュースなどに注意を払うよう心がける。また、国際物流論、物流産業論など他の物流関連の講義も受講してほしい。

教科書

.特に定めなし。.

プリント資料及び参考文献

必要に応じてプリントを配布する。

授業計画

- 1 物流政策論で学ぶこと
- 2 物流の基礎
- 3 日本の物流政策とその動向
- 4 物流とその関連する各種法律
- 5 産業別にみた物流政策
- 6 環境と物流政策
- 7 国際物流への取り組み
- 8 海外主要地域・国の物流政策
- 9 企業と物流
- 10 物流とマーケティング
- 11 流通業における物流政策
- 12 流通と物流(事例研究)
- 13 流通と物流(事例研究)
- 14 流通と物流(事例研究)
- 15 まとめ

予習・復習

その日の講義の復習として講義内容をまとめる(各凡そ2.5時間)。

備考